

3 各校・園の特色と教育目標

○区立小・中学校、幼稚園数

中野区立学校設置条例及び中野区立幼稚園条例に基づき、区内には区立小学校 20 校、区立中学校 9 校、区立幼稚園 2 園がある（令和 6 年 5 月 1 日現在）。

各学校・園では、それぞれの地域の特徴を生かした教育指導を行い、独自の教育目標を設定して特色ある教育を行っている。

○小学校の特色と教育目標

桃園第二小学校	校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3 年間の在校児童数（5 月 1 日現在）(人)		
	山田 研二	計良 真美	T10 4/1	16,443	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
					340	357	388
特色	「子どものために 子どもとともに 保護者・地域とともに歩む桃二小」として、保護者・地域と連携し、愛校心と郷土愛を育む。そして地域の教育力を活用しながら、子どもたちの知的好奇心を育み、『やりたい!』『伝えたい!』『できた!』をかなえる授業づくり」を目指す。また、「あいさつ・返事・後始末」を重点に、相手意識を高め、思いやり・礼儀正しい行動の育成に取り組む。						
教育目標	人権尊重の精神を正しく理解し、豊かな心をもった人間の育成を目指し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成を図る。「考える子」…主体的・対話的に学び、確かな学力を身に付けている子 「心豊かな子」…豊かな感性と優しい心で相手とかかわり、互いのよさを認め合い、高め合う子 「元気な子」…運動に親しみ、健康の保持増進と体力向上に努め、困難に柔軟に適応し乗り越え、回復しようとする子						

塔山小学校	校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3 年間の在校児童数（5 月 1 日現在）(人)		
	狩野 裕之	小田 佐和子	T15 4/1	12,630	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
					508	539	543
特色	児童が通いたい学校、保護者が通わせたい学校、地域が誇りたい学校、教職員が働きたい学校を目指し、全職員で教育活動に取り組んでいる。自ら判断し行動できる児童を育てるために、ノーチャイムを実施している。						
教育目標	ともに生きる子 ・人と ・社会と ・自然と 人権尊重の精神を基に、生涯にわたる学習の基礎と社会や自然環境と共生できる資質と能力を培い、心身ともに健康で、知性と感性に富んだ児童の育成を目指す。						

谷戸小学校	校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3 年間の在校児童数（5 月 1 日現在）(人)		
	宮内 敬子	関井 研司	S3 3/31	7,667	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
					428	450	472
特色	開校 96 周年を迎える谷戸小学校は、地域と保護者と連携して、すすんであいさつができ、しっかりと話を聞くことができる児童を育てている。「言葉の宝箱」を使った小作文や「本の帯選手権」「ビブリオバトル」等の取組を全校で実施し、国語科の読む力・書く力の育成を通して児童の言語能力と表現力の向上を目指している。						
教育目標	人権尊重の精神を基調にして、自ら考え、正しく判断し、価値ある行動のできる児童の育成を目指して、次の教育目標のもとに教育を推進する。 ○考える子ども ○思いやりのある子ども ○たくましい子ども						

中野本郷小学校	校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3 年間の在校児童数（5 月 1 日現在）(人)		
	角田 恒一	足立 美香	S3 5/22	13,081	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
					336	322	312
特色	中野本郷小学校は、校舎建て替えのため令和 6 年 4 月から令和 9 年 3 月（予定）までの 3 年間で旧向台小学校を仮校舎として教育活動を行う。 本校の教育では、ICT 機器の活用を推進すると共に、子どもたちが実際に体験する体験学習を重視し教育を進めていく。						
教育目標	自然を愛する心と人間尊重の精神を基に、未来を切り拓く力を育み、心身ともに健やかな児童の育成を図る。 ○げんきな子 （健康・忍耐力・実践力） ○かんがえる子 （思考力・判断力・創造性・主体性） ○たすけあう子 （協調性・道徳性・責任感・情操）						

江古田小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
		岡本 賢二	高橋 清彦	M15 2/4	14,512	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						471	505	529
特色	「とにかく明るく元気な学校 一人ひとりが大切にされ、どの子も活躍できる学校」の実現に向け、次の活動を重点に実施 (1) 一人ひとりの活躍場面を創出し「探求欲」を育てる。 (2) 主体的な学び手を育てる授業を行い「向上心」を育てる。 (3) 異学年交流や様々な方との交流活動を行い「表現力」を育てる。							
教育目標	○かかんがえる子ども【知】自分の考えをもち、粘り強く挑戦する子 ○やさしい子ども【徳】人を思いやり、豊かなコミュニケーションにより、仲良く活動する子 ○たくましい子ども【体】命を大事にし、健康な心と体をつくる子							

啓明小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
		遠藤 純子	長井 順	T15 7/19	14,102	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						378	384	378
特色	開校 98 周年を迎える本校は、「夢と希望をもち、自己実現を図る学校」を目指し、「創造・協働・感動」できる教育活動を保護者、地域と共に取り組んでいる。緑に恵まれた芝生の校庭では、児童が元気に運動を楽しみ、明るいぐりぐら図書館では、たくさんの児童が訪れ、本に親しんでいる。							
教育目標	よく学び よく遊び ○ やさしく …心豊かに思いやりのある子 ○ かしこく …よく考えて最後までやりぬく子 ○ たくましく…心身共に健康でじょうぶな子							

北原小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
		鈴木 淳	辻 健一	S11 5/20	10,284	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						304	329	317
特色	あいさつがよくでき、明るく素直で面倒見がよい子供たちが自慢。駅近に建つ学校であり、学区域に大きな商店街がある。地域には卒業生が多くおり、各町会等も本校の教育活動に対して協力的。おやじの会が主催するサマーキャンプ、町会が主催する盆踊りや野方地区祭り等で子供たちや学校との結び付きが強く、保護者や地域に支えられた学校である。							
教育目標	様々ななかわりを通して自他のよさを認め、自分に自信をもち、主体的に学び、心身ともに健康で、日本の未来を切り拓く心豊かな人間の育成を目指すために、 ○考える子 ○やさしい子 ○元気な子 を掲げており、 「こつこつ努力！～日々の授業・実践で子供を変える～」 「チーム一丸！～チーム北原として、一貫性のある教育で子供を伸ばす（学習指導・生活指導）～」を合言葉に、児童の育成に尽力している。							

江原小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
		嶋田 真粧美	田崎 剛	S27 4/5	8,718	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						503	488	502
特色	「元気いっぱい 自然いっぱい 江原小」をモットーに、三つの校庭（芝・土・原っぱ）、太陽光発電システムなど、恵まれた環境を活用した教育活動を展開。通常の学級と併設の特別支援学級との交流活動、東京子ども図書館や東京総合福祉センター江古田の森などの地域施設との連携、近隣の保育園・幼稚園、江古田小学校、第七中学校との保幼小中連携など、多様な学習活動を行っている。							
教育目標	自立し、共に生き、平和を求める子 ◎かしこく ○やさしく ○たくましく （◎重点目標） ○子どもにとって、学びがいのある学校 ○地域・保護者から、信頼される学校 ○教職員にとって、働きがいのある学校を目指す。							

武蔵台小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
		若菜 康史	山本 佳子	S33 4/1	7,097	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						531	531	528
特色	・小中連携三校による「みんなのきまり」の指導と児童自己評価の実施や改善の取組 ・「家庭学習の手引き」を基にした家庭学習強化月間の取組 ・I C T機器等を効果的に活用した指導法の工夫改善 ・巡回指導拠点校として「いちよう学級」を中心とした特別支援教育の推進							
教育目標	生命・人権尊重の精神を基調とし、自ら学び、すすんで行動し、他と共に心豊かで平和な社会の形成を目指す、心身共に健康な児童の育成を期して、次の目標を設定する。 「元気で生き生きとした心豊かな子ども」 ・考えよう ・やりぬこう ・助け合おう ・きたえよう							

上鷲宮小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
	藤島 正人	大森 文子	S54 4/1	3,493	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
					453	482	494	
特色	自然と命を守る学校として、のびのびと学校生活を送っている。開校 46 年を迎え、改めて地域の中の学校という理念のもとに教育活動を行う。児童の自尊感情を育む教育活動に重点をあて異学年交流を積極的に行い、主体的に深い学びをする児童の育成を目指す。							
教育目標	子どもたちが自然や人と共生し、確かな学力、豊かな心、健康な体を持ち 21 世紀をよりよく生きる力を身につけることができるように以下の教育目標を設定する。 ○考える子 ○思いやる子 ○やりぬく子							

桃花小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
		吉川 正	平川 智晴	H20 4/1	1,471	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						748	736	696
特色	中野区最初の統合校として開校 17 年目を迎えた。正門前には、学校のシンボルである千年けやきがそびえ、四季を通じて花の絶えない美しく豊かな自然環境にある。学校、保護者、地域が協力し、活気あふれる教育活動を行っている。							
教育目標	「地域の未来を担う子」からだの㊦んこう・こころの㊧さしさ・まなびを㊨わめる 「知」「徳」「体」それぞれが充実し、相互に関連し合う教育活動を展開する。「子どもたちのけんこうな体、やさしい心、学びをきわめる力」の育成を願い、本校校庭のシンボル「千年けやき」に教育目標を重ねる。							

白桜小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
		高橋 明	横山 明	H21 4/1	883	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						514	506	514
特色	『子どもの笑顔と「ありがとう」があふれる学校』を作るために、「ホスピタリティーの高い子」、「向上心のある子」、「心と体の健康に関心をもち、自ら主体的に健康を守る子」を目指す児童像に位置付けている。「白桜小スマイルプロジェクト」の取組や、たてわり班活動による異学年交流を通して、いじめを防ごうとする意識を高めたり、豊かな関わり合いをもったりすることで、よりよい学校を作るための主体的に行動する姿勢を育んでいる。							
教育目標	人間尊重の精神を基盤とし、国際社会を主体的に生きる心身共にたくましく、広い視野と思いやりをもち、他と協調できる児童の育成を図る。 ・自ら進んで考え、判断する子 ・思いやりをはぐくみ、行動する子 ・心や体の健康を大切にする子							

平和の森小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
	山崎 義弘	福田 かほり	H23 4/1	1,334	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
					726	735	732	
特色	子どもが、安心して生活し、自分の力を発揮する喜びを得られる学校 子どもが、できる喜び、分かる喜び、共に学ぶ楽しさを実感して学力を伸ばす学校 教職員が教育に携わる喜びを感じ、互いに切磋琢磨して、指導力や組織力を向上する学校 保護者や地域等と連携し、地域と共に歩む実践型コミュニティスクール							
教育目標	中野区教育委員会の教育理念を踏まえ、人権尊重の精神を正しく理解し、豊かな心を持ち、主体的に生きる人間の育成を目指すし、次の児童像を掲げて教育を推進する。 かしこい子…学び合いの中で、思考力・判断力・表現力を身に付け、自ら学ぶ子ども やさしい子…規範意識が高く、相互理解に努め、人のために尽くす子ども たくましい子…心身ともに健康で、体力・気力・意欲に満ち、レジリエンスの高い子ども							

緑野小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
	太巻 美青	宮崎 宏之	H23 4/1	1,014	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
					543	528	534	
特色	わくわく緑野小学校 児童が教師、友達、地域等とのつながりの中で真剣に学び、自己の成長を感じられる学校づくりを目指す。そのために教職員は「チーム緑野」として自己の職責を意識し、学校教育目標の実現を目指す。「すべては子どもたちのため」であり、子どもたちの成長で成果を図る。							
教育目標	これからの新しい時代に向けて、人と社会、自然環境等と協調しながら、たくましく生きていくための資質や能力を育成するため、次の目標を設定する。 ○すすんで学び 表現する子（学び合う子） ○思いやりをもって 行動する子（かかわり合う子） ○明るく元気に 運動する子（きたえ合う子）～わくわく緑野小学校～							

南台小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
		長尾 俊也	高橋 由里子	H29 4/1	416	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						467	489	484
特色	多田小学校と新山小学校の統合により誕生し8年目を迎えた統合新校である。テーマに「つながろう！南台」を掲げ保護者・地域町会、商店街等の協力体制の下、「地域コミュニティの核となる学校づくり」を目指し新校舎移転後の教育活動の充実に努めている。							
教育目標	～地域に生きる南台の子～ かしこく やさしく げんきよく 「知」「徳」「体」相互に関連し、豊かにかかわり合う教育活動を展開する。自分の生まれ育ったところ、過ごしたところを大切に思い、将来自らが暮らすところも大切にでき、広くグローバルな視点からも地域社会をとらえ、地域に貢献することのできる人材の育成を目指す。							

みなみの小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
	林 禎久	田所 貴美子	H29 4/1	648	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
					573	593	618	
特色	中野神明小学校と新山小学校の伝統を引き継ぐ統合新校として開校8年目、新校舎完成4年目を迎える。キャリア教育の充実、人権教育の充実、健康教育の充実を教育課程の基本方針とし、知・徳・体のバランスがとれた児童を育成している。ICTを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実践しながら、授業のユニバーサルデザイン化を図り、教育活動の一層の充実を目指す。							
教育目標	人権尊重の精神を基盤とし、社会構造や生活様式が急速に変化する「予測困難な時代」をたくましく生き、持続可能な社会の実現に向けて、多様性を理解・尊重し、自ら課題を解決する力や豊かな人間性、社会性の基礎を培う。 ○かしこい子 ○やさしい子 ○げんきな子 みんな なかよく ぐらいいむかって びていく学校							

美鳩小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
	矢島 直子	藤原 恵子 野田 隆嗣	H29 4/1	852	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
					787	808	837	
特色	今年度の学級数は、通常の学級が 25 学級と特別支援学級 5 学級で、児童数は 837 名であり、中野区の公立小学校では最大規模の児童数である。地域・保護者・学校が連携して、子供たち一人一人が多様な人々と協働しながら、持続可能な社会の担い手になれるような教育活動を目指す。							
教育目標	みんなで はげみ とともに 伸びゆく みはとの子 ○自ら進んで考え、判断する子 ◎思いやりをはぐくみ、行動する子（重点目標） ○心や体の健康を大切にする子							

中野第一小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
	三宅 慶進	原田 哲	H31 4/1	539	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
					753	780	820	
特色	桃園小学校と向台小学校の統合校として開校6年目、令和3年4月に新校舎に移転した。今年度は開校5周年となる。児童の自己評価を育て高めること、他者と関わる価値を高めること、体力の向上と健康の保持増進、保護者・地域との連携・協働を特色とし、一人1台タブレットと学習アプリの活用による授業改善・授業改革と同時に道徳の研究に取り組んでいる。							
教育目標	心身ともに健康で知性と感性に富み、自分も人も大切にする豊かな人間性を持ち、時代と社会の変化に主体的に対応してたくましく生き、社会に貢献できる児童を地域・保護者と連携して育てる。 ○考える子 ○思いやりのある子 ○元気な子							

令和小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
	松井 敏	細谷 真吾	R2 4/1	394	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
					666	733	735	
特色	令和2年4月1日に開校した令和小学校は、旧上高田小学校と旧新井小学校の統合により生まれた新校で、開校5年目を迎えた。令和4年4月に現在の新校舎へ移転し3年目となる。 今年度は通常の学級 23 学級と特別支援学級「こだま学級」4学級で編成されている。「豊かな心をもつ子」を重点目標に、道徳教育を基盤とした充実した教育活動を展開する中で、よりよい人間関係の確立に努める。学区には4つの町があり、新校舎をフル活用する中で「地域の風の行き交う学校～わたしたちの令和小」をテーマに地域に根ざした学校づくりを進めている。							
教育目標	未来社会を担う子 よく考え 表現する子 ◎豊かな心をもつ子 たくましく鍛える子 自ら未来を切り拓き、次代を担う児童の育成を目指すために、「知・徳・体」のバランスのとれた教育活動を推進し、グローバルな視点から自他のよさ、多様性を認め合える資質や能力を自ら育てていけるようにする。道徳教育の充実を柱として「豊かな心をもつ子」を今年度の重点目標とし、自ら自他のよさを大切にできるように児童の育ちを支えていく。							

鷺の杜小学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校児童数（5月1日現在）(人)		
		武智 直貴	佐藤 恵	R6 4/1	0	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						-	-	608
特色	旧鷺宮小学校と旧西中野小学校の統合により、令和6年4月、旧第八中学校跡地に建てられた新校舎の完成とともに開校。学区は、鷺ノ宮駅を中心に四方に広がり、児童数は、600名を超える。校舎は、道路により南北に分かれ、上空通路がつなぐ。明和中学校区コミュニティスクールとして、学校と地域・保護者とで子どもを育む学校を目指す。							
教育目標	互いの人格を尊重し、真理と正義を求め、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた児童の育成を目指す。 ・未来を拓く子 ・生き生きと学ぶ子 ・慈しみ合う子							

○ 中学校の特色と教育目標

第二中学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校生徒数（5月1日現在）(人)		
		曾我 竜也	竹内 宇宣	S22 5/1	16,188	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						337	346	339
特色	本校は今年度、開校 78 年（特別支援学級 68 年）を迎える。知的固定学級の設置校として、通常級、特別支援学級といった区切りのない学校運営を行っている。令和6年度と7年度の2年間、中野区学校教育向上事業の研究指定校として「学びに向かう力の育成～特別ニーズ教育に応じた、自ら学習を調整し、進める学びの充実～」というテーマで研究を行っている。							
教育目標	中野区教育ビジョン、中野区教育委員会の精神に基づき、生徒一人ひとりの可能性を伸ばし、心身ともに健やかで、規範意識をもち、社会に貢献できる生徒の育成を目指し、以下の教育目標を掲げる。 ○自 律 ○尊 重 ○創 造 ○挑 戦							

第五中学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校生生徒数（5月1日現在）(人)		
		鈴木 達彦	板場 修	S22 5/1	17,383	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						289	302	328
特色	学習、行事、委員会活動、部活動等全ての活動で、生徒が主体性をもって自主的に取り組む学校である。上級生が下級生を牽引する伝統が継承されている。五中礼というやや時間の長い礼がある。朝読書を行っている。 童謡「たきび」の歌の発祥地が学区にある。							
教育目標	人間尊重の精神を基調とし、共に生きる社会の形成者として、規範意識が高く、心身ともに健やかで、たくましく、次世代を切り拓く生徒の育成を期し、次の教育目標をかける。 ・あたたかい心 ・ゆたかな知性 ・たくましい身体							

第七中学校	校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校生徒数（5月1日現在）(人)		
	上村 諭	土屋 太志	S22 5/1	17,064	令和4年度	令和5年度	令和6年度
					346	344	356
特色	長い歴史のある江古田、江原の地域に根ざし、江古田小学校と江原小学校の学区区域がそのまま本校の学区区域になっている。「笑顔とやる気いっぱいの七中」「生徒自らが常に鍛え続ける七中」を合言葉に「地域と歩む 第七中学校」として生徒の育成に尽力する。						
教育目標	1 すすんで学ぶ人になろう 2 心ゆたかな人になろう 3 社会につくす人になろう						

北中野中学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校生徒数（5月1日現在）(人)		
		津村 慶	藤山 賢	S36 4/1	12,509	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						452	442	436
特色	緑豊かで閑静な住宅街にある本校は、地域との絆を大切にし、多くの卒業生や地域の方々に大切にされている学校である。知・徳・体をバランス良く育みながら、生徒は授業と行事と部活動に熱心に取り組んでいる。また昨年度までの中野区学校教育向上事業研究指定校としての研究成果をさらに発展させ、今年度は生徒全員が必ず一つ以上のボランティア活動に参加することで、自己肯定感や自己有用感を高める取組を行っている。							
教育目標	・自ら考え 正しく判断し 実践できる人 ・自他を大切にし 社会に貢献できる人 ・健やかで 人間性豊かな人							

緑野中学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校生徒数（5月1日現在）(人)		
		尾石 智洋	堀 孝浩	H20 4/1	1,777	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						421	430	440
特色	中野区の北部に位置し、閑静な住宅街と緑豊かな環境にある。生徒・保護者・地域から誇れる学校づくりを目指し、区立中学校一の敷地を誇る校庭を活用した体力向上の取組や、ＩＣＴを活用した授業改善、地域交流活動やボランティア活動等に積極的に取り組んでいる。							
教育目標	探求・創造・共生を教育目標とし、以下のような生徒の育成を図る。 ・自己実現に努める生徒（生き方の探求） ・主体的に学ぶ生徒（豊かな未来の創造） ・励まし支え合い、高め合う生徒（よりよく生きるための共生）							

南中野中学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校生徒数（5月1日現在）(人)				
	神藤 陽平	原 佳代	H21 4/1	1,550	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
					340	349	350			
特色	「自律」への一歩を踏み出す ～東京一さわやかなあいさつのできる学校～ ・主体的に学ぶ態度の育成：3できメゾットの実践・ミライシードの活用・放課後自習教室 ・豊かな人間性の育成：議論する道徳・ボランティアの充実・あじみこし運動 ・全ての生徒を支援する学校づくり：学校ユニバーサルデザイン化・不登校別室									
教育目標	人権尊重の精神を基調とし、知性と感性に富み、心身ともに健全で、人間性豊かな生徒の育成を目指し、次の目標を設定している。 ○ 自ら学び、考え、実践できる人になろう（賢く） ○ 思いやりのある、心豊かな人になろう（優しく） ○ 心身ともに、たくましい人になろう（逞しく）									

中野中学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校生徒数（5月1日現在）(人)		
		竹之内 勝	中原 陽子	H24 4/1	1,719	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						347	368	390
特色	今年度、「チャレンジクラス」N組が開設された。令和5・6年度は、中野区教育委員会「学校教育向上事業」研究指定校・東京都教育委員会体育健康教育推進校として、体力向上・健康増進に取り組んでいる。「知・徳・体」のバランスのよい生徒を育成するために、生徒の自主的な活動を推進し、生徒が主体の学校創りをしている。							
教育目標	「知・徳・体」のバランスのよい生徒を育成するために、以下の教育目標・校訓を設定している。 【教育目標】 英知のかおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに 【校 訓】 自立 共生 創造							

中野東中学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校生徒数（5月1日現在）(人)		
		久保田 啓介	磯 美智代	H30 4/1	746	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						419	463	462
特色	中野区の東中央部に位置する本校は、確かな学力の定着、心の教育の充実、体力の向上と健康教育の推進、地域との連携を大切にすると共に、帰国生徒を受け入れ、国際教育理解を特色とした教育活動を行っている。令和3年9月に新校舎に移転した。令和6年度より「日本語指導推進校」に指定されている。							
教育目標	本校は、生命及び人権尊重の精神を基調として、自ら学び、健康で人間性豊かな生徒の育成を目指して教育活動を行う。 【教育目標】 知を磨き 徳を高め 体をつくる							

明和中学校		校長	副校長	開校	卒業生総数(人)	3年間の在校生徒数（5月1日現在）(人)		
		熊谷 恵子	田辺 匠	R3 4/1	484	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						497	504	529
特色	★ 中野区コミュニティ・スクール ○ 人権教育の一層の推進～考えよう、実践しよう、私たちにできること～ ※教科等横断的な人権教育年間指導計画を軸としたカリキュラム・マネジメントの実施 ○ 安全教育の推進～地域防災に寄与できる資質と能力の向上～ ※野方消防署・野方警察署・消防団・区防災危機管理課等との連携 ○ 学校 2020 レガシーの継承～ボランティア活動の推進～ ※「障害者理解」「ボランティアマインド」の育成に向けたボランティア活動の充実							
教育目標	人権尊重の精神を基盤に、レジリエンスをはぐくみ、21 世紀をよりよく生き抜く力を身に付けるために ○ 学び合う ○ 認め合う ○ 高め合う ○ 支え合う							

○幼稚園の特色と教育目標

かみさぎ幼稚園		園長	副園長	開園	卒園生総数(人)	3年間の在園児数（5月1日現在）(人)		
—		小池 友美	青木 仁望	S43 4/1	2,780	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						72	71	63
特色	実のなる樹木、地域で借用している畑での野菜の栽培、カメやモルモット、インコの飼育などの自然にふれる活動や、地域の方や北中野中学校区の小・中学校、保育園との交流など、心を動かされる直接的な体験を重視している。保護者との連携を深め、一人ひとりが大切にされ、笑顔があふれる幼稚園を目指している。							
教育目標	心豊かでたくましく、健康な子どもに育てる ○感じる心をもつ子ども ○考えながら行動する子ども ○豊かに表現する子ども							

ひがしなかの幼稚園		園長	副園長	開園	卒園生総数(人)	3年間の在園児数（5月1日現在）(人)		
—		宮本 実利	小林 綾子	S45 4/1	2,391	令和4年度	令和5年度	令和6年度
						70	64	55
特色	季節ごとに実のなる樹木や草花、様々な生き物が生息する池がある。園庭の身近な自然やモルモット・インコ・カメなどの生き物との関わり、野菜の栽培・収穫・会食を通した食育などの直接的な体験や日本の伝統文化・季節行事に親しむ活動を大切にしながら、保護者や地域とともに心豊かでたくましい子どもを育てている。							
教育目標	心も体も健康で 明るくたくましい子どもを育てる ○夢中になって遊ぶ子ども ○感じる心をもつ子ども ○よく考え表現する子ども							